

TOPICS 2 国へ高速道路の早期整備を要望

トピックス ● SPECIAL FEATURES ●

9月30日(月)、東京都において、佐竹敬久秋田県知事や本会塩田謙三会長をはじめ、商工団体の代表や市町村長ら約30名が、菅義偉内閣官房長官や太田昭宏国土交通大臣等に対し、高速道路の整備促進に関する要望を行いました。

今回の要望は、7月27日(土)に開催された「高速道路ネットワークを利用した地域づくりフォーラムinあきた」大会の決議に基づき行われたもので、本県選出の4名の国会議員も同席しました。

当日は「高速道路の早期全線開通に向けて」及び「東北中央自動車道の整備促進について」と題した要望書を手交し、日本海沿岸東北自動車道の1日も早い全線開通と東北中央自動車道の新規事業化について要望しました。

特に、菅官房長官に対しては、地元である湯沢市が熱望している東北中央自動車道「新庄市昭和～雄勝こまち」間の新規事業化について重点的に要望しました。

手交の後に行われた懇談では、太田昭宏国土交通大臣から、今年度中の供用を予定していた「大館北IC～小坂JCT」間について、今年11月中の供用開始が明言されるなど、大きな収穫がありました。

本県の高速道路網は全線開通に一定の目途が立ちましたが、今後も本県産業の発展のためにも官民が一体となって、早期開通に向けた要望活動を継続していく方針です。



【協働要望に参加した塩田会長(前列左)】



【塩田会長(右)と菅官房長官(左)】

中小企業組合等支援施策情報

■創業補助金第3回公募について【あきた企業活性化センター】

地域における需要の創出、取り込みや中小企業・小規模事業者の活力の回復・向上を促すことで、経済の活性化を図る起業・創業、第二創業等について、経費の一部を補助します。(補助率2 / 3)

①地域需要創造型起業・創業(上限200万円)

②第二創業(上限500万円)

③海外需要獲得型起業・創業(上限700万円)

募集締切：平成25年12月24日(火) ※当日必着

【受付先・お問い合わせ先】 公益財団法人あきた企業活性化センター 総務相談グループ

企画・総合相談担当 ☎018-860-2425

■あきた農商工応援ファンド事業の募集について【あきた企業活性化センター】

あきた企業活性化センターでは、県内の農林漁業者と中小企業者が連携し、お互いのノウハウや技術等を活用して取り組む新商品開発や販路開拓等に対して助成金を交付します。

11月に第3回募集を行います。

○補助率及び補助限度額

①農商工連携支援事業 補助率：重点支援枠 2 / 3以内(食品に関連する取組)
一般枠 1 / 2以内(食品以外の取組)

補助限度額：500万円／年

②農商工連携応援団体支援事業 補助率：10 / 10以内
補助限度額：500万円／年

○募集期間：平成25年11月11日(月)～平成25年12月11日(水)

【お問い合わせ先】 公益財団法人あきた企業活性化センター

経営支援グループ 経営革新・設備資金担当 ☎018-860-5702